

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業改良普及費

### 事業名 普及指導員活動費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 普及企画係 電話番号：058-272-1111 (内4084)

E-mail： c11419@pref.lg.jp

1 事業費 44,739 千円 (前年度予算額：34,139 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	34,139	15,736	0	0	0	0	0	0	18,403
要求額	44,739	15,736	0	0	0	0	0	0	29,003
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

農業所得の減少、食料安定供給の確保、食品の安全性の向上等の課題に対応するため、農林事務所、農業経営課に普及指導員を配置し、直接農業者と接することで、国施策の推進方向に即した普及活動を展開する。

### (2) 事業内容

#### ○普及指導員活動

農林事務所の普及指導員が、巡回指導、技術実証、講習会の開催等により高度な技術・経営指導を実施する。また、農業経営課に配置する革新支援専門員が、普及指導員への研修や普及活動への助言等を行う。

#### ○研修

普及指導員の資質向上のため、知識・技術を習得する研修の実施や、若手職員に対するOJT研修、国の専門研修への派遣を行う。

#### ○普及指導員調査研究活動

各普及指導員は自ら地域の課題解決にむけ、調査研究を行う。

#### ○農業改良普及推進協議会運営

関係機関と連携して地域農業の振興を図るため、課題設定や役割分担等を検討する協議会等を開催するとともに、普及活動成果発表会を開催する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

農業改良助長法に基づき、国と県が協同して、協同農業普及事業を推進する。  
協同農業普及事業交付金 国庫補助事業 定額

### (4) 類似事業の有無

有 普及推進事業費

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
普及指導員活動費		
報償費	326	講師等謝金
旅費	5,521	講師費用弁償、普及活動旅費、普及指導員研修旅費等
需用費	6,032	事務用品、調査用消耗品、書籍、作業服、光熱水費等
役員費	4,507	通信費、分析費用、EK-SYSTEM接続料、ルール電子図書館利用料等
委託料	958	研修委託費用、薬品処分委託費用等
使用料	699	ETC使用料、会場使用料等
その他	806	調査機器の更新441、各種研修負担金365
普及指導員活動費(維持管理)		
需用費	6,681	公用車燃料費
普及指導員活動費(普及指導員研修専門職 及び旅費)		
報償等	1,124	報酬費1,018、通勤旅費106
自動車管理費		
需用費等	7,485	タイヤ、修繕、自賠責保険、検査手数料、従量税等
自動車購入費(単県)		
備品購入費等	10,600	小型貨物車5台(2WD、HV)
合計	44,739	

## 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略、ぎふ農業・農村基本計画

#### (2) 国・他県の状況

農業改良助長法に基づき、全ての都道府県が普及指導員を配置し、協同農業普及事業を展開している。

#### (3) 後年度の財政負担

協同農業普及事業交付金 国庫補助事業 定額

#### (4) 事業主体及びその妥当性

農業改良助長法に基づき、県が実施

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
令和7年度までにぎふ農業・農村基本計画（令和3～7年）を実現

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

普及指導員の活動に要する経費（旅費、燃料費、消耗品費、役務費等）であるため、指標を設定することができない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

- ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  
3:期待以上の成果あり  
2:期待どおりの成果あり  
1:期待どおりの成果が得られていない  
0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)  
2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方向性)

- ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課  
組み合わせる理由  
や期待する効果 など

【〇〇課】

## 県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者（団体）	（理由）
補助事業の概要	（目的） （内容）
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容） （理由）
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 （理由）

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか
-----------------------

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"><li>取組内容と成果を記載してください。</li></ul>
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和3年度	
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li></ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"><li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li></ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"><li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li></ul>	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業が直面する課題や改善が必要な事項</li></ul>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"><li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li></ul>
---